

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	のびのび			
○保護者評価実施期間	令和 7年 11月 25日		～ 令和 7年 12月 9日	
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数)	5
○従業者評価実施期間	令和 7年 11月 10日		～ 令和 7年 11月 21日	
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数)	4
○事業者向け自己評価表作成日	令和 7年 12月 15日			

## ○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	「満足度」3項目（27、28、29）は、全員から全て「はい」の回答をいただきました。	徹底した個別支援（マンツーマン）から、日頃から子ども達の声や行動、表情やサインから発せられているものを職員間で共有し課題については随時検討している。また保護者様との面談では時間にゆとりを持って、些細な事でも共有し、保護者様の声を大切にしている。	今後も子ども達、保護者様の声を大切に信頼関係の構築に努めます。
2	「適切な支援の提供」の6項目（5、6、7、8、9、10）では、全て「はい」の回答をいただきました。	上記の通り、丁寧な情報収集を通じて個別支援計画を作成しております。また活動プログラムも固定化しないよう、季節の行事や子ども達の発達段階に合わせた内容の活動を計画し実施しております。	情報収集（アセスメント）の手順について、向上の余地がありさらに進化させてます。
3	「保護者への説明等」の9項目（12、13、14、15、17、19、20、21、22）で全て「はい」の回答をいただきました。	LineやSNSの活用を今年度より実施しました。利用毎にLineにて当日の活動のねらいと様子、実施の写真を添付して療育を報告しております。また毎月支援記録をまとめた書類をご家庭と通われているこども園に提供しております。	些細な事でも保護者様、関係機関と共有し、こどもの成長をサポートしていきます。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・トイレの段差、手すりなど設備整備が不十分。	・事業所の老朽化。	・改修に向けて計画を策定する。
2	・保護者同士の交流の機会。	・検討しながらも実施はできておらず。	・面談等で保護者様のニーズを聞き取り計画する。
3	・アンケートの「非常時等の対応」の項目では周知が不十分である。	・計画的に実施する。 ・実施した事が報告できていない。	・実施時期まで記載した計画を策定する。 ・実施後はSNSや広報紙等で周知する。